



とび

と
び
書

校訓
勉学・正義・至誠

浜田市立第三中学校学校便り 第9号
令和8年1月20日(火)

〒697-1322 浜田市日脚町 572
TEL 0855-27-1150
E-mail dai3@hamada.ed.jp



「まとめと準備の学期」

校長 別所朗寛

あけましておめでとうございます。3学期がスタートしました。3学期のスタートは新しい年のスタートとも重なります。2学期の終業式では「年が変わると『今年も(今年は)がんばるぞ!』という気持ちにもなる。令和8年の目標とそれを達成するための手立てを考え、努力を始めてほしい。」ということも話しました。実現にむけて実践し、努力を継続してください。

始業式で、3学期は「まとめと準備の学期」という話をしました。各学年のまとめの学期であると同時に、4月から始まる新年度への準備の学期でもあります。「まとめとしての3学期、準備としての0学期」ということも言われます。3年生は義務教育の集大成、最後の学期です。これから入試を控えている人はもちろん、すでに合格を決めた人はより力をつけるため学習の総仕上げの時期です。また、卒業後の進路は様々です。ともに過ごした同学年の仲間、後輩や職員との三中での残りの学校生活を大切に過ごしてください。2年生は最高学年になるために、1年生は先輩として手本となるよう新入生を迎えるための、それぞれ「まとめと準備の学期」です。今までの学校生活を振り返り良い点はさらに伸ばし、課題は改善するよう努めてください。

「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」と言われ、1年でも時の流れを最も早く感じる時期です。日々の生活の中で、時間を守る、係や当番に責任をもって取り組む、学習や部活動に一生懸命に取り組む、きまりやマナーを守り周囲の人に迷惑をかけないなど、「当たり前のことが当たり前にできる」こと、「当たり前を極める」ことを意識した「まとめと準備の3学期」にしていきましょう。

保護者、地域の皆様、今年も引き続き、本校教育活動へのご理解とご協力、温かいご支援をよろしくお願ひします。

令和7年度第2回生徒総会

12月24日(水)に生徒総会が行われました。生徒会総務、各委員長、副委員長、応援団長、副団長が今年度の活動報告と1年間の感謝の思いを述べて、これをもって任期を終えました。長いようで短かった1年間で様々な経験をし、学び、大きく成長したと思います。任期を終えることは、達成感に加えて空白感もあるかもしれません、3年生の思いは後輩たちが引き継いでくれるはずです。残りの期間は先輩として、後輩たちの頑張りを見守っていてほしいと思います。1年間本当に疲れさまでした。ありがとうございました。(江川)



立会演説会・三役任命式

12月17日(水)に立会演説会が行われました。立候補者、推薦人ともにしっかり準備をして演説会に臨みました。これまでの選挙活動の集大成にふさわしい、堂々とした演説でした。また、12月25日(木)には、三役の任命式が行われました。開票の結果、選ばれた三役の生徒が任命書を授与されました。先輩から受け継いだ浜田三中の良さをより伸ばしていくってくれることを期待します。(味元)



旧生徒会長・生徒副会長 生徒会の活動を終えて

○旧生徒会長 野上 凜

最初は1年間やり遂げることができるか不安でしたが、先生方や生徒の皆さんのおかげでここまで来ることができました。これからも1日を大切にして、より良い学校生活にしていきましょう。

○旧生徒副会長 石井 瑠花

全校の皆さんと1年間副会長として過ごして、とっても楽しくて仕方なかったです。これからの中学校生活を沢山楽しんでください。

○旧生徒副会長 泉水 淳

生徒会の活動を終えて、総務の仲間と学校行事の企画運営をし、全校生徒の皆さんと行事を盛り上げることができて楽しかったです。身に付けた力を高校でも発揮していきたいです。



新生徒会長・生徒副会長 抱負

○新生徒会長 金森 華

浜田三中の生徒会長として、皆さんの良いお手本となり、浜田三中を楽しくより良い学校にできるように一生懸命頑張ります。これから1年間よろしくお願ひします。

○新生徒副会長 川本 愛子

私は、様々な企画を通して学校全体を盛り上げていきたいと思っています。全校の皆さんのがより充実した学校生活が送れるように生徒副会長として一生懸命頑張ります。

○新生徒副会長 黒川 煌翔

私は、副会長として生徒会長を支えながら、より過ごしやすい学校を目指します。学年を超えた交流を増やし、互いに協力できる環境を作っていきます。1年間よろしくお願ひします。

☆新生徒会に向けて総務、各正・副委員長も決定しました。1月15日(木)に行われた委嘱式を終え、新たな生徒会が始まりました。新生徒会では、全校生徒みんなでより良い浜田三中を作りたいという思いを持っていました。これからの活動を温かく見守っていただけると幸いです。

